

スキークラブニュース 2014年11月号

今年は、ニュース原稿を書く度に大きな災害を話題にしているような気がします。どんなに身近に思える山でも、ひとたび牙をむけば人間はひとたまりもないものですね。スキー場も雪山。安全に楽しく滑ることを忘れずに今シーズンも過ごしましょう。

さて、いよいよ冬本番。ツアーの計画も具体的になってきました。30周年記念行事の検討も夫々が佳境に入って来たようです。今回は、12月の研修会やスキーツアーそれからJRPS1-7部会からのお知らせもありますので、よく読んでいただき、期限までにお返事をお願いします。

① 秋のイベント中止に!

10月13日(体育の日)に開催を予定していましたが、「楽しく歩いてトレーニング・横浜動物園ズーラシア」は32名の参加申し込みが有りましたが、台風19号の影響で中止になりました。次回からは延期も考えた計画を作り募集を行います。

秋のイベントはスキーシーズン前の体カづくりを兼ねて、山登りハイキングを実施してきましたが、近年はトレイルランニングが盛んになり山道を駆け抜けるランナーに注意をしながらのハイキングは、ブラインドの誘導にも危険が伴うことから、昨年「二俣川周辺の歴史探索とバーベキュー」、今年「ズーラシア動物園とズーラシアンバンドによる金管五重奏演奏」など、家族で参加できて長い距離を歩く「楽しく歩いてトレーニング」を計画してみました。

小学生から参加できる「楽しく歩くイベント」を計画するために、多くの方の情報や意見をもとに調査を行い計画したいと考えています。

皆さんのお住まいの地域でお薦めの場所、行ってみたい場所、楽しかった場所などの情報を、事務局あて提供をお願いします。

② シーズンイン研修会と忘年会のおしらせ

日時：平成26年12月7日(日)13:30~16:30

場所：ライトセンター 2階第1講習室(A・B)

忘年会：研修後に忘年会を行います。

会場：二俣川相鉄ライフ4階 コミュニティーサロン

会費：4000円(予定)

スキーシーズンが始まります。皆さんは8月の研修「夏から始めよう スキーの体カづくり」を継続していますか。忘れていた方もまだまだ間に合います。

スキーを楽しむためには体カアップは大切です。思いついた時から徐々に足腰を鍛え始めましょう。

12月の研修は、「安全に滑るために」をテーマに、パートナー間で用いられているトランシーバーの操作方法とグレンデで危険と感じた事例をもとにパートナーの声掛けや、それぞれの役割など様々な問題を話し合います。

◎第1部は白崎正彦さんによるスキー誘導方法の一例として、新機種のBluetoothランシーバーを使用して、現在パートナー相互の誘導に使われている無線機とBluetoothとの相違点、ゲレンデでの操作方法など様々な問題を比較しながら解説をします。

体験は3人から4人が同じ周波数のBluetoothランシーバーで誘導を行い、1対1の誘導とグループでの誘導の違いについて、感想や問題点を安全対策の資料とします。

◎第2部は、ツアー実行委員志村好枝さんの進行で、出席者から出されたスキー滑走中に不安や危険と感じた事例をもとに、ブラインド、晴眼者、ツアー実行委員の立場で意見交換を行い、滑走中の事故を未然に防止するための行動、指示の方法などを検討します。

採用された意見は現在使用している「スキーカルテ」をバージョンアップするための資料として用い、「安全に楽しく滑るために」活用をします。

研修当日の連絡先：企画係 小須田

【研修会・忘年会の出欠について(はがき・メール)】

- ① 研修会・忘年会の両方出席
- ② 研修会のみ出席
- ③ 忘年会のみ出席
- ④ 研修会・忘年会ともに欠席

いずれかを選び返信してください。申し込み締め切りは11月25日です。

③ 2014年度スキーツアーのお知らせ

ツアー実行委員会 矢部健三

今年度も1月に岩原、2月に岩鞍と2回のツアーを実施いたします。詳細は最終ページをご参照ください。今年度は参加申し込みを1月2月の両ツアー一括で行います。昨年までと手続きが若干異なりますので、十分ご注意ください。一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。

④ 30周年記念行事実行委員会からのお知らせとお願い

【サロン実行委員会】 報告 町田由美/串田直樹

サロン実行委員会は町田由美・川添由紀の二人の委員長のもと、これまで3回の実行委員会(6/21、9/6、10/26)を開催しました。その中で決定された事項について報告します。

まず、サロン開催の目的ですが、記念事業のコンセプト『この仲間だから・・・』に基づいて、二つのイベントを企画しました。一つ目は“これまでの30年を振り返って会員の皆さんと「思い出を語る場」を作ること”、二つ目は“今後、更に歴史を刻んでいくための「契機の間」を作ること”とし、以下の日程で30周年記念事業『サロン』を開催することとしました。

○ 開催日時(案)

2015年10月3日(土) 午後から

○ 内容(案)／場所

＜第一部＞ 他団体との交流／ライトセンター

ブラインドスキーを企画・実施されている他団体の方をお呼びして、交流・意見交換をしたいと思っております。それぞれの団体の活動の相互理解を図るとともに、抱える問題・課題を共有して、今後活かしたいと考えています。

＜第二部＞ 懇親会／二俣川周辺

これまでの「かながわブラインドスキークラブ」の活動を写真・映像などで振り返りながら楽しいひと時を過ごしたいと思っています。

現在、他団体の候補が幾つか上がり、代表者に連絡をとり、こちらの趣旨を説明させていただいているところです。今後は、日程調整をしつつ関係者とお会いして活動状況などのお話を聞かせていただく機会を設けていきたいと考えています。また、そのなかで、私たちのクラブの誘導法の紹介もできたらと考えています。まだまだ動き出したばかりではありますが、少しずつ前に進んでいます。引き続き、皆様のご協力をお待ちしています。

【記念誌実行委員会】 報告 高野和夫

30周年テーマ『この仲間だから』に合わせ記念誌担当の委員会は9月末の打合せで、

① 関連する保存データを「声のきずな30年」と題して整理し年表に基づいて「文書資料」「映像資料」「実物」等にまとめる。

② 1995年から2002年の掛けての資料が極端に不足しているため、協力を求める。などの検討を行いました。

そこで、皆さんにお願いです。クラブ発足から現在までの、

①個人で撮影した写真やビデオ等

②1995年から2005年頃までのスキーツアー(クラブ主催以外も含む)や行事・研修会等の参加者名簿

③1995年から2003年までのクラブニュース

以上をお持ちの方は事務局までご郵送頂けますでしょうか。

※所有者名・撮影年・返却の有無等のメモを記入又は同封願います

(申し訳ありませんが郵送料はご負担お願いします。ただし返却時の送料はクラブで負担いたします)

【記念ツアー実行委員会】 報告 矢部健三

9月26日(金)に横浜でツアー実行委員会を開催し、30周年記念ツアーについても検討いたしましたので、その席で決まりました事項をご報告いたします。

日程：2016年2月末～3月初め

場所：キロロリゾート

宿泊：ホテルマウンテン

交通：飛行機&バス

詳細については今後検討を継続していきます。あくまで予定ですので、今後の検討によっては開催時期や場所を変更する場合がありますので、予めご了承ください。随時クラブニュースでお知らせしますので、どうぞ期待!

⑤ JRPS1-ユース部会スキーツアー参加協力をお願い

クラブ晴眼の方々へ

※本案内は晴眼の方々を対象とします。

いつもお世話になります。

JRPS ユース部会員の愛知県の竹内和沙です。

今年の3月に行われましたJRPSユースのスキーツアーでは、たくさんのご協力をいただきありがとうございました。

スキー初心者でもスキーの楽しさを知ることができ、とても充実したツアーを過ごせました。今回ユーススキーツアーの実行委員をユース部会員の荻野と努めさせていただきますので、至らない点もありますが、よろしく願いいたします。

さて、2015年1月末に開催致しますJRPSユース部会のスキーツアーへのご協力をお願いしただご案内致します。

ユース参加者からは大変好評であり、再度参加したいとの声もあったため、今年度も当クラブ晴眼の方々にご尽力・ご協力いただき開催したいと思っております。

以下ツアー概要になりますので、ぜひご検討いただき奮ってのご参加をお願いいたします。

【2014年度ユーススキーツアー概要】

- 日程： 2015年1月31日(土)、2月1日(日)
- 行先： 岩原スキー場
- 宿泊先： ホテルアルパイン
- 交通手段： 往復新幹線(土曜朝東京発、日曜20時頃東京着)
- 参加人数： 晴眼20名、ユース10名目標の合計30名のツアー
- 参加費： 25000円前後

【参加申し込み】

以下の応募先(メールまたは電話)に応募フォームの内容をご連絡くださいますようお願いいたします。

また、不明点、お問い合わせ等ございましたら以下の連絡先までお願いいたします。

※参加応募は、メール、お電話で受け付けております。

※参加希望をいただいた方々へ、個別で詳細をご案内いたします。

<応募先>

ユースツアー実行委員竹内和沙

<応募フォーム>

※保険加入のため、項目数が多いこと予めご了承ください。

- ・氏名
- ・電話番号/携帯番号
- ・住所
- ・生年月日
- ・ツアー中の(留守宅)連絡者氏名/電話番号
- ・本人との続柄
- ・レンタルスキーを希望する・しない
- ・レンタルする場合はブーツは足のサイズ(cm)、板は身長(cm)

<応募締切>

2014年11月30日

たくさんのご参加をお待ちしております。

⑥ 視援奉力ヌーキャンプに参加して

草郷世津子

当日待ち合わせ場所の新松田は、小田原からも町田からも近く、駅から1時間足らずで到着した丹沢湖がとても身近な存在に感じました。

幸運にも梅雨の合間の晴れが味方して2日間ともたっぷり漕ぐことができたのは、〈参加者パワー〉と〈日ごろの行いの良さ〉のお陰でしょうか。

初めての参加で、一番印象に残ったのは、食事メニューの豊富さと美味しさでした。

今までの中で最高のキャンプディナーを頂き、大食いを未だに引きずっている気がします。それだけ食事担当の方の負担が大きかったと思います。本当にご苦労様でした「カヌーキャンプ」ということで、食事半分カヌー半分のエネルギー配分だったのですね。

学生さん達の意識も高く、積極的に行動している姿はすてきでした。せっかくいろんな世代の方が集まったので、簡単なミーティングの時間が有っても良かったのではと思いましたが、ただ単に楽しむだけなら、堅苦しいことは抜いても良いのかもしれないね。

カヌーに関して、初日はフリーすぎて何をしたら良いかわからず、近くにいる方について誘導していましたが、何事もなく無事終わってホッとしました。今まで、こんな感じで、のんびりやってこれたのは、皆さんのセンスの良さに救われたのでしょうか。夜の懇親会の席で「今のままでは危険すぎるからパートナーをつけるべき！」という意見が出て、班編成ができ、2日目の水上に出たアメンボたちは、スーイ・スーイ！！ ブラインドさん達に目が届き、見えても安心できました。たとえパートナーさんが初心者でも、声をかける人がいるということは、安心・安全につながると

思います。艇の数が足りなくても、とりあえずは、リーダー・サブリーダーを決め、どちらかが水上にいるようにして、人が足りなければサブはパートナーと兼ねても良いと思います。グループでの行動は、目も行き届き、小回りがきき、判断も迅速にできるため、お勧めです。リーダーは自覚を持って班をまとめることとなりますが、リーダーに協力することも、参加している自覚を促し、お互いの動きをサポートしあえるのではないのでしょうか。もし、今年が一步なら、来年は2歩目で、誘導の仕方を検討してみてはいかがでしょうか。経験者が増えれば、楽しみもさらに増えるかもしれませんね。

今回、企画実行して頂いた方々には大変お世話になりました。来年もまた参加したいです。

⑦ スキーツアーのごあんない

2014年度スキーツアー企画

2015年1月・2月のスキーツアーご案内！

立冬の候、クラブ員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も昨年に引き続き、クラブ員の皆様のおついでご要望とご支援を背景にシーズン中に2回の

スキーツアーを実施する運びとなりました！例年通り、1月の岩原ツアー(新潟)と、2月の岩鞍ツアー(群馬)を実行委員会で企画いたしました。

どちらのツアーも良い思い出になるよう、思いっきり滑って楽しみましょう！ぜひふるってご応募ください。



参加ご希望の方は、本紙と同封の「返信用ハガキ」にて、2回のツアーとも

11月22日(土)必着でお申し込みください。

なお、ツアーに参加希望の方は、同封いたしました返信用ハガキの以下のような項目に洩れなくご記入ください。保険加入のための必須事項が含まれておりますので、お手間をとらせて恐縮ですが、よろしくお願ひします。

住所・氏名・電話番号・携帯番号・生年月日・ブラインドの方のみ：障害者手帳第1種、または第2種・ツアー中の(留守宅)連絡者・本人との続柄・その方の電話番号・レンタルスキーを希望する・しない、する場合は、ブーツは足のサイズ(cm)・板は身長(cm) 実行委員が取り纏めて、事前に宿へ連絡します。

※予約など手続き上の都合もございますので、不参加の方もハガキで必ずお返事ください。

【申し込み方法】

晴眼者の方へ：「参加・不参加・保留」のいずれかに○印をつけて投函してください。

なお、保留の場合は参加、不参加の決定時期をご記入ください。

ブラインドの方へ：あらかじめハガキの左上の角を1cmほど切り落としてあります。

1. 両スキーツアーに参加希望の方・・・右下の角を1cm切り落として投函ください。
2. 岩原スキーツアーのみに参加希望の方・・・左下の角と右下の角を1cm切り落として投函ください。
3. 岩鞍スキーツアーのみに参加希望の方・・・右上の角と右下の角を1cm切り落として投函ください。
4. 保留の方・・・残り3カ所の角を1cm切り落として、ハガキに参加、不参加の決定時期を記入して投函ください。
5. 不参加の方・・・ハガキをそのまま投函ください。

☆問合せ先

【1月岩原スキーツアー担当】

矢部 健三

射場 眞行

【2月岩鞍スキーツアー担当】

杉 夏彦

小幡 次男

【1月・2月共通の実行委員】

太田 充咲 ・ 串田 直樹 ・ 志村 好枝

高野 和男 ・ 豊田 澄子 ・ 福原 亮彦

【2015年1月の岩原スキーツアー概要】

☆日程 2015年1月23日(金)夜出発～25日(日)夜解散

☆行先 岩原スキー場

☆宿泊先 岩原スキー場 ホテル アルパイン

住所：〒949-6103新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽731-1

TEL：025-787-3055 FAX：025-787-3482

URL： <http://www.yuzawa-alpine.com/>

☆交通手段 往路、復路ともに新幹線利用(東京駅集合/解散)

☆定員 25名

(原則として先着順ですが、ブライン드의応募が多い時は抽選になる場合があります)

☆参加費 ￥30,000円前後

交通費、宿泊費、24日・25日朝食、24日夕食、リフト券2日分、保険料、雑費)

※ツアー当日、55歳以上の晴眼の方は年齢を証明するもの(免許証、保険証、パスポート等)を必ずご持参下さい。

「マスター55歳以上」 割引(二日券で2000円の節約)を利用するためです。

【2015年2月の岩鞍スキーツアー概要】

☆日程 2015年2月14日(土)朝出発～16日(月)夜解散

☆行先 ホワイトワールド尾瀬岩鞍スキー場

☆宿泊先 ロッジ かぶらぎ

住所：〒378-0412 群馬県利根郡片品村土出2609-201

TEL：0278-58-7788 FAX：0278-58-7194

URL： <http://www.ozeiwakura.com/kaburagi/>

☆交通手段 横浜市福祉バス(予定)

☆定員 35～40名程度

(原則として先着順ですが、ブライン드의応募が多い時は抽選になる場合があります)

☆参加費 ￥26,000円前後

(交通費、宿泊費、2朝食、2昼食、2夕食、リフト券3日分、保険料、懇親会経費、雑費)

【1月・2月ツアー共通の ツアーコンセプト】

“心も身体もまずコントロール～みんな大人なんだから～”

・心のコントロール : はやる気持ちを少し抑え、スピード抑えてコントロール!



- ・身体のコントロール： 歳と体力を認識し、安全技術でコントロール！
 - ・追伸コントロール： 健康第一、飲み過ぎ、吸い過ぎコントロール！
- (スピードは控え目に抑え、自己のスキー技術がアップすることを楽しみとしましょう！)

【1月・2月ツアー共通の注意点】

- ・リフト券は当日身障者割引券と普通券を組み合わせで購入しますので、ブラインド参加者の方は、必ず障害者手帳をご持参ください。
- ・お申し込み後のキャンセルについては、キャンセル料が発生いたしますので、予めご了承のうえ、速やかにお申し出くださいますようお願いいたします。
- ・キャンセル料については個別にご連絡いたします。
- ・参加者には後日、詳細な日程等を送付いたします。



『クラブニュース編集・発行』

発行責任者： 渋谷清二

広報Team： 福田 川添 高野 プラス白崎

<http://www.kanagawa-blindski.com/>

事務局 白崎